

栲原町社協だより

# ゆすまいる



**第10号**

**(平成28年5月)**

## 目次

平成28年度事業計画・当初予算	2P
新人職員紹介	3P
担当地区職員紹介	4~5P
輪ッハッハ ~町内各種団体紹介リレー~	6P
ちょっと聞いてや~ ~みんなもやってみんかえ~	7P
赤い羽根共同募金義援金の案内	8P

ゆすはら複合福祉施設設立準備室よりお知らせ

# ともに喜び、ともに元気になる仕事



【お問合せ】  
 梶原町社会福祉協議会  
 施設設立準備室  
 電話 0889-65-1236

梶原町社会福祉協議会に、「ゆすはら複合福祉施設」設立準備室を設置し、平成30年3月オープンに向けて準備を進めています。

この複合福祉施設は、デイサービス、ケアハウス、高齢者支援ハウスのサービスマスを提供する施設となっており、旧梶原小学校跡地に「ゆすはら森の中の丸ごと図書館」と併設して建設する計画です。

施設の管理は梶原町が行い、施設の運営は梶原町社会福祉協議会が行います。

今年度から、この施設で従事していただく介護スタッフ等の募集を行います。

採用は平成29年4月1日となり、施設オープンまでの期間は先進地等での研修期間となります。

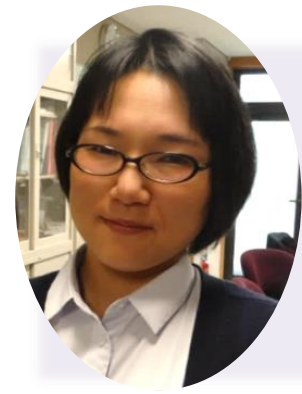
なお、採用試験は平成29年度も継続して行う予定です。採用試験の日程等につきましては、準備が整い次第お知らせいたします。

お気軽にお問合せください。

## スタッフを募集します

## 新人職員の紹介

- ①出身 ②趣味 ③夢や抱負 ④ひとこと



前田京子 (まえだ きょうこ)

- ① 日高村
- ② 映画鑑賞
- ③ 笑顔が絶えない梶原町に貢献していきたいです。
- ④ 梶原に来て間もないですが親子で頑張っていきます！



松本 はるか (まつもと はるか)

- ① 梶原町中町 (元：梶原町富永)
- ② 読書・運動・子供と散歩
- ③ 生まれ育った梶原に少しでも貢献していきたいです。
- ④ 4月から社協に入りました！わからないことだらけでご迷惑をおかけすると思いますが、まずは顔と名前を覚えていただけるように頑張りたいと思います。よろしくお祈りします。



立道斉 (たてみち ひとし) ※ 梶原町役場より出向

- ① 梶原町
- ② 読書、スキー
- ③ みなさんに愛される施設になるよう頑張ります
- ④ 4月から社協に出向となりました。お気軽に声をかけてください。

【基本理念】  
 『すべては地域の笑顔のために』

【事業方針】  
 『保健・医療・福祉・地域の連携がとれた梶原ならではの地域福祉の実現』に、関係機関と連携し地域福祉力を高めめます。

社会福祉協議会は、地域福祉の推進を目的とする高公益性民間団体の自覚を持ち、その使命実現のため研鑽努力します。

地域福祉計画の見直しに併せ地域福祉活動計画を策定し、行政と一体となって地域福祉推進の基盤を構築します。

梶原町が建設する複合福祉施設(平成30年3月運営開始)の運営を担うことになり、事務局体制を改め、地域福祉推進・施設建設運営体制整備を進めます。

【事業計画】  
 相談援助事業の推進

- 日常生活自立支援事業
- 生活福祉資金貸付事業
- 生活困窮者自立相談支援事業
- 生活困窮者緊急食糧支援事業
- 法人後見事業
- 法律専門家との連携

## 地域福祉活動の推進

地域福祉活動計画の策定  
 安心生活基盤構築事業  
 ボランティア活動の推進  
 災害ボランティア活動の推進  
 福祉教育の推進  
 地域支え合い活動の推進  
 おげんき発信の推進  
 休眠資源再活用事業  
 (リユースゆすはら)

## 福祉啓発広報活動

各種団体組織等との連携強化  
 連携強化・事業の効果的推進  
 事務局団体の自立に向けた支援  
 広報誌発行  
 ホームページの運営  
 複合福祉施設設立準備  
 事業者認可等の事務的手続き及び体制整備  
 施設設計事業者との調整  
 職員雇用に向けての諸活動  
 研修体制の構築

当初予算 (単位：千円)		
収入	補助金収入	43,653
	委託金収入	14,239
	事業収入	222
	雑収入	165
支出	人件費支出	45,891
	事業費支出	3,966
	事務費支出	5,785
	その他支出	1,357
	予備費	1,280

設立3年目を迎え、6区に担当職員を配置しました。今後、各担当者は積極的に地域に向き、人に地域に寄り添える支援者となるよう努力してまいります。総合相談機能を強化し、どのような相談にもお応えすると共に、地域の方々、行政と共に、地域福祉の計画作りを通して、お一人の地域の自助・互助力を高める地域づくり支援してまいります。また、複合福祉施設についても、地域の皆様からの情報・お力添えをお願いしたいと思っております。



# 担当地区職員紹介

今年度より、6区に担当職員が配置となりました。  
みなさんよろしくお願ひします！！  
担当地区職員に質問項目にそつて自己紹介していただきました！！

\*質問項目\*

- ①出身地 ②趣味 ③夢や抱負 ④ひとこと

## 越知面区担当

にしむら はるか  
**西村 悠**

- ① 栲原町松谷
- ② ドライブ、スポーツ観戦
- ③ 地域の皆さんの身近な存在になれるように頑張ります。
- ④ まずは地域や人を知ること、社協のことを知ってもらえるように皆さんと多く関わっていきなさいです。越知面に住んで良かったなと思える地域を皆さんと作っていきなさいと思っています。何でも気軽に声をかけてください☆



## 東区担当

しばた ひろゆき  
**芝田 浩之**

- ① 愛媛県西条市
- ② サッカー・ドライブ・読書
- ③ 一人でも多くの人に顔を知ってもらい、困り事がある時に顔を思い出してもらえるような存在になる。
- ④ 栲原町にやって来て2年目になりました。地域の人から声を掛けられたり、お家に訪問して「ありがとう」と言われることで、自分が栲原に来てよかったと思います。これからも栲原町の地域福祉に少しでも貢献できるように頑張ります。



## 中越 誠

なかこし まこと

- ① 栲原町後別当
- ② 温泉でタラタラ、サウナで囀ー
- ③ 誠実に着実に、日々精進してまいります。
- ④ 頼りにされる、ひとことろを目標します。

**四万川区担当**



## 西区担当

たまがわ ふみえ  
**玉川 富美恵**

- ① 栲原町中平（元初瀬区）
- ② スポーツ・井戸端会議
- ③ それぞれの地域の特性を生かし住民と共に地域を元気にしていきたい。
- ④ 西区3年目になりました。「まだ〜とか言わないで下さいね！」28年度さいごのめいごころをお願いします。

## 初瀬区担当

まえだ きょうこ  
**前田 京子**

①〜④は2ページをご覧ください！！

栲原町に来て、まだ一年少しなので色々不慣れな事もありますが地域のことを学びながら住民の皆さんと一緒に住みやすい地域づくりを目指していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

## 松原区担当

うか あやり  
**宇賀 文里**

- ① 高知市春野町
- ② 旅行・バドミントン
- ③ みなさんの思いを大事にしなから、少しずつでもできることから取り組んでいけたらと思ひます。
- ④ 松原区2年目になります！まだまだ力不足でみなさんにはご迷惑をおかけすると思ひますが、去年より成長できるように努めていきたいです。ご指導よろしくお願ひします！！



# ちょっと聞いてや〜

〜みんなもやってみんかえ〜



## そうなんだ!! ~相続と遺言~



4月26日(火) 梶原町保健福祉支援センター4階にて、弁護士による『相続』の講演・相談会が行われました。講演では、3名の弁護士が分かりやすく相続について解説をした後、遺言の書き方について寸劇を交えてわかりやすく説明をしていただきました。

また、個別相談会では、定員枠いっぱいでの相談依頼があり、弁護士と個別相談を受けた方からは、「これで安心しました。」「来てよかったです。」「との声も聞かれました。これからも、地域からの要望があれば、弁護士会等と連携をとりながら相談会を実施していきたいと思えます。」(宇田)

# 楽しい! うれしい! グランドゴルフ!!



4月28日(木)に四万十町金上野運動公園にて「第3回窪川GG愛好会招待交流大会」が行われました。参加者は約180名で梶原からは17名が参加しました。朝から雨が降っていたため、中止になるかと思っていきましたが、皆さんのやる気が伝わったのかとても良い天気になり、グランドゴルフ日和になりました。この大会では他市町村の方方とも交流ができ、参加者の方からは「楽しかった」「来てよかった」という声を聞くことができました。町内でも各地区でグランドゴルフを実施しています。関心のある方はぜひ参加してみてください。

(西村)



# 笑顔つながれ!!

## 輪ッハッハ

~町内各種団体紹介リレー~



前回の民生委員児童委員協議会会長の西村正義さんにご紹介頂き、今回は 梶原町人権教育研究協議会前会長 堅田 謙洋さん にインタビューしました。

堅田さんの熱い思いを、ユーモアを踏まえながら伝えて頂きました。人権教育を通し、被差別部落や家柄、障害などの差別をなくしていくことは当たり前のこと、それだけでなく「人」として向き合うこと、「人」と「人」とがつながっていくことの大切さを教えて頂きました。

**宇賀** 今日はよろしくお願いします。まずは梶原町人権教育研究協議会(以下、「町人教」)のことについて教えてください。

**堅田** この組織は全国にあり、かつては全国同和教育研究協議会という組織でした。その組織が各市町村にまでいきわたり、特に高知県は活発に活動してきた経緯があります。国や行政ではなく、差別をなくそうとする人々が作り、あらゆる差別をなくす、その中でも同和教育を中心に取り組んでいこうと活動する組織です。

**西村** どんな活動をされていますか?

**堅田** 町人教は学校で行う学校教育と、教育委員会が担当する社会教育の二つの部門に分かれます。

学校教育では教員向けの研修と、去年度からは生徒向けにも授業を行っています。悲惨な差別の歴史だけ伝えても展望が開けないので、その壁を越えたらすごいんだよって話をします。あとは10月の最初に、毎年高知県人権教育研究協議会の研究発表会をし、各市町村の保幼・小・中・高等学校の取り組みを報告し合いながら学習を深めています。

社会教育では、年に4回ほど講師を呼んで人権に関する講演会を行います。対象は町人教の会員を中心に、学校教職員やカルスト会が来てくれています。ぜひ、役場の方や地域の方などもっと多くの方にも聞いてもらいたいと思います。

**宇賀** 堅田さんが関わるきっかけは何でしたか?

**堅田** 自分は関わって25年、自分の親戚が被差別部落に嫁いだことがきっかけで、親戚が差別を受けるのは許せなかったし、人権を守るためにできることはやろうと取り組み始めました。人権教育・同和教育の基本というのは、色々な生き立ちをした人とつながることから始まるのだと思っています。つながったら、お互いが成長

できます。自分も変わるし、相手も理解してくれる人がいるなら頑張ろう、差別に負けれないという気持ちになります。この基本はすべての教育に通用すると思っています。

**西村** 取り組みを続けていく上での目標や思いを教えてください。

**堅田** 差別をされている立場の人たちは、自分からは言えません。そのため心の中の叫び声を出してもらえようような信頼関係をつくるのが大事だと思っています。授業を受けた子ども達に、家に帰って親と話すことを促したり、学級通信に載せたりしました。学校の姿勢を分かってくれた保護者の中には、被差別部落出身であることを子どもに明かした親もいて、頑張ってくれたなあ嬉しかったことがあります。ある親は「絶対認めない」と言い、生徒が「悔しかった」と泣いて報告をしてきたこともありました。

人権に対して考える人が、一人でも二人でも増えることが大事だと思っています。教えるから差別が起こると言う人もいますが、間違ったことを先に聞くとそれが本当だと思ってしまう、そうやって今まで差別は広がってきたと思っています。知った上で聞くようにすれば、ちゃんとした判断ができます。それが人権教育なんです。

**宇賀** では最後にひとことをお願いします。

**堅田** 町人教は、『つながり』を目指して取り組んでいるものです。講演会や研修会に参加して、差別をなくすために勉強をしましょう。その勉強は、子どもや孫に必ず伝わっていきます。

**宇賀・西村** ありがとうございます!

次回は 梶原町学校応援団 前川 宣子さん です! お楽しみに!

# 熊本地震災害義援金

## についてのご案内



平成 28 年 4 月 14 日の熊本県熊本地方を震源とする地震により人的被害をはじめ、家屋の倒壊等甚大な被害が発生し、熊本県の全市町村に災害救助法が適用されました。心よりお見舞い申し上げます。

高知県共同募金会梶原町支会では、熊本県共同募金会の依頼を受けた高知県共同募金会からの協力依頼を受けて、この義援金の受付と周知を行います。

募金をされたい場合には、お手数ですが下記までお持ちいただきますようお願いいたします。

【 義 援 金 名 称 】 平成 28 年熊本地震義援金

【 受 付 期 間 】 平成 28 年 4 月 20 日（水）～平成 28 年 6 月 30 日（木）

【 受 付 場 所 】 社会福祉法人梶原町社会福祉協議会（梶原町保健福祉支援センター 3F）

【 受 付 時 間 】 平日（月～金）8：30～17：00

この義援金は、高知県共同募金会梶原町支会（梶原町社会福祉協議会）で受付します。受付後は、高知県共同募金会経由で被災地へ送付され、熊本県、熊本県共同募金会、日本赤十字社熊本県支部などで構成する義援金配分委員会に取りまとめ、同委員会の決定により被災者に配分される予定です。

- ※ なお、救援物資の取り扱いはいたしておりません。
- ※ 義援金の課税上の取扱いについて、この義援金は「国又は地方公共団体に対する寄附金」に該当し、税の控除対象となります。
- ※ 税の軽減を受けるためには、義援金の領収書又は義援金の振り込み書の控え、義援金募集要綱の写しの添付など所定の手続きが必要です。

担当者：中越（誠）

写真が好きな方  
必見です！

## 表紙で使う写真を募集しています

いつも梶原町社協広報誌「ゆすまいる」を見て頂きありがとうございます！これまで「ゆすまいる」では題字を募集し、二宮幸加さん・戸梶匠美さんにご協力頂きました。ありがとうございました。

この度、みんなに見てもらえる広報誌を目指しリニューアルをすることになりました。そこで、表紙に載せる写真を募集したいと思います。「梶原」「笑顔」をテーマに、笑った人が写った写真、笑いたくなる写真、梶原町の景色、生き物などの写真を提供頂けたらと思います。構わない方は、社協職員に声をかける、又は社協までお問い合わせください。

担当：宇賀・西村・中越（悠）

